

再生資源戸別回収 マニュアル

再生資源の6品目は各戸前で回収します。

＜実施日時＞

1・2・3丁目 第1日曜日

4・5・6丁目 第2日曜日

出す時間：

午前8時30分まで

午前9時から順次回収していきます

雨天決行ですが、下記場合は中止とします(予備日設定はありません)。

- (1) 午前6時半に**気象警報**が出ている時
- (2) 警報が出ていなくても、**大雪など悪天候**(注)の時

(注：実施の有無は担当業者に判断を委ねます)

回収の実施・中止は、午前7時にゆりのき台HPでお知らせします。

午前8時半までに、ご自宅前 **みぞ蓋(グレーチング)**上に分別しお出し下さい。**段ボールや牛乳パックの上へは新聞束などを重ね**(風で飛散せぬよう)、**歩道・車道側にはみ出さないところに並べて下さい**。(交通の邪魔にならないよう)

ご注意

- **敷地の奥**には置かないで下さい(業者は不法侵入と誤解されるので入れません)
- 回収品のそばに**他の物**を置かないで下さい(間違って回収されるかも)
- 雨でも**シートなどは掛け**ないで下さい(回収作業の遅れにつながります)
- 段ボールを自家用車に立てかけないで下さい(車に傷が付くかも)
- **住宅街側へお出し下さい(バス通りでは回収しません)**

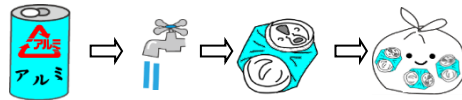
お願い

- **アルミ**は買取単価が高く、ごみステーションの不燃ごみに出すと**トラブルの元**になります。再生資源回収をご利用下さい

再生資源回収 分別と出し方

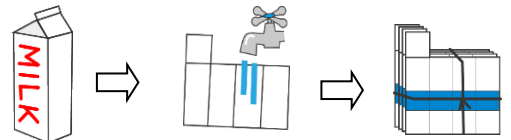
アルミ缶（スチール缶は除く）：

水ですすぎ、押し潰し、
透明な袋に入れて下さい
不燃ごみでは出さないで下さい



牛乳パック等（金・銀・アルミ箔付きは雑がみへ）：

水ですすぎ、切り開き、飛び散らぬよう、必要ならひもをかけて下さい
（ヒモはビニール製でも構いません。以下でも同じ）

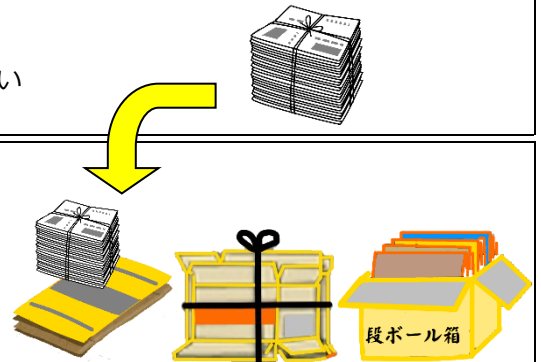


新聞と折り込チラシ：

四つ折り高さ 20cm 以下に重ね、ヒモを十文字で二重にかけて結んで下さい

段ボール（金・銀・アルミ箔付きは雑がみへ）：

潰して折りたたんで下さい。止め金具は外さなくても構いません。
飛び散らぬよう新聞紙で重しをする、ヒモまたはテープで束ねる、
段ボール箱に入れるなど工夫してお出し下さい。
薄くて厚紙と区別出来なければ厚紙（雑がみ）扱いにして下さい。



雑がみ、雑誌・本： 重ねて新聞と同じように、十文字のひもを掛けるか、
紙袋に入れ、中身が飛びそうなら、口を閉じるかひもをかけて下さい。
ティッシュ箱のビニール、窓付き封筒のセロファン、ラップ類の箱の
金属刃、カレンダーやファイルフォルダーの止め金具など金属やプラス
チックは取り除き、箱は切り開いて下さい

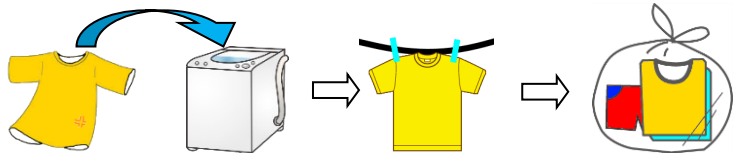


回収品； 本、雑誌、菓子箱、ティッシュ箱、厚紙、コピー用紙、学校のプリント類、封筒、包装紙、金銀アルミ箔付きの紙類、紙コップ等の防水加工紙（汚れていないもの）、など

回収しません； 感熱・圧・光紙（レシート、カーボン紙、写真等）、糊付き紙（圧着ハガキ、シール等）、（石けんや線香等）におい付きの紙や箱、使用済みペーパータオル、食品や油で汚れた紙や箱、プラスチック加工紙（ラミネート加工紙等）

古着・古布：

汚れたものは洗い、透明なビニール袋に入れ、口をしっかりと閉じて下さい。ボタンやファスナーを外す必要はありません



回収品； 古着、古布、綿・羽毛入り衣類（ダウンジャケット等）、セーター、シャツや布団カバー、など

回収しません； 毛布、ふとん、枕、クッション、じゅうたん、カーテン、ぬいぐるみ、人形、汚れたもの、濡れたもの